

2016年度 第1回阪神地区協議会定期総会(2016年5月20日実施)において、四天王寺大学から承合事項をお願いした件の集計結果の報告

承合事項を依頼した理由:

四天王寺大学では、平成28年12月を目標に国立情報学研究所が提供する「JAIRO Cloud」(共用リポジトリサービス)を利用して「紀要」等の研究成果を公開する「四天王寺大学リポジトリ」を構築することとなり、リポジトリの公開を期に紀要等の冊子体での頒布部数を見直すこととなりました。

ついては、加盟館各館では冊子体での発行についてどのような運用をなさっているのか、また、同時にリポジトリにどのようなコンテンツを掲載されているのかをお伺いしたく考えた次第です。

回答数:

加盟館 72 校中 41 校から回答をいただきました。

回答内容：(学部・学科ごとの回答)

1. 電子版の公開により

冊子体を廃止した：6学部(学科)

学内のみで発行：13学部(学科)

他機関へも寄贈：86学部(学科)

2. リポジトリの構築状況

リポジトリにより研究成果を公開している：81学部(学科)

リポジトリを平成28年度に構築予定：11学部(学科)

リポジトリの構築を検討中：9学部(学科)

リポジトリの構築の予定なし：7学部(学科)

ホームページの一部として掲載：9学部(学科)

3. リポジトリを公開または検討中の大学のうち

JAIRO Cloud を利用している大学：25大学

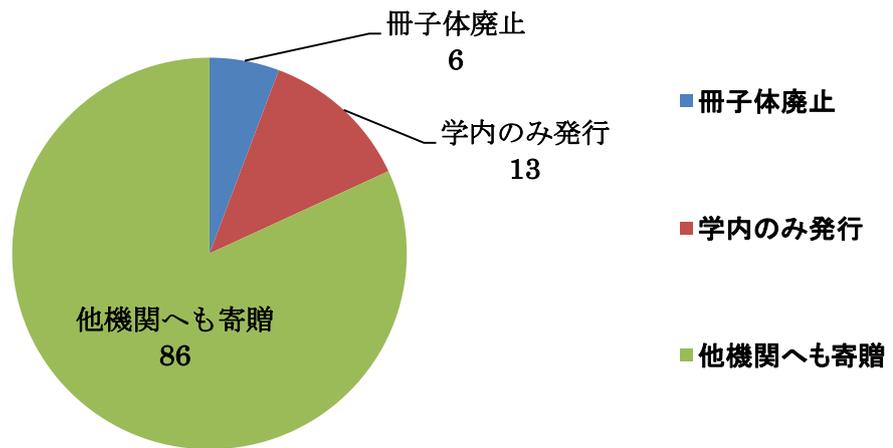
その他のソフトウェアを利用している大学：5大学

4. コンテンツ登録の種類

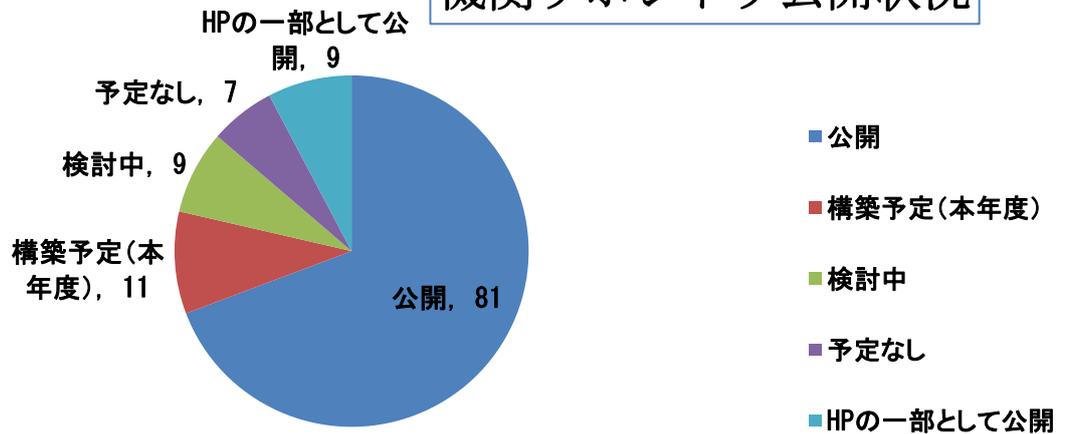
学術雑誌論文	9	紀要論文	33
会議発表資料・論文	7	図書	6
テクニカルレポート	4	研究報告書	9
一般雑誌記事	5	プレプリント	3
教材	4	講義	2
データ・データベース ソフトウェア	1		
その他			
文科省助成事業の報告書 … 1、年報 … 1、博士論文 … 6、紀要目次 … 2、プロジェクト報告 … 1、貴重書 … 1、公開講座の抄録 … 1、大学記念誌 … 1、研究活動報告 … 1			

上記を参考にコンテンツを検討し平成28年12月「四天王寺大学リポジトリ」を公開いたしました。また、紀要等の冊子体での頒布については、改めて現在の送付先にお尋ねし、その削減を計画しています。ご協力ありがとうございました。

電子版公開後の冊子体発行



機関リポジトリ公開状況



機関リポジトリのコンテンツ

